



「学校の戸棚の考古学」展

愛媛大学・(公財)松山市文化・スポーツ振興財団連携事業特別企画展

かつて多くの学校に、教育や研究の目的で考古資料が集められ展示されていました。学校の戸棚で土器や石器を見た記憶のある人も少なくないのではないのでしょうか。

今回は愛媛大学埋蔵文化財調査室と松山市考古館が引き継いだ、かつて学校にあった考古資料を集めて展示し、その来歴や教育と調査研究に果たしていた役割について紹介します。

会期：
2024年10月7日(月)～11月30日(土)
会場：
愛媛大学ミュージアム 松山市文京町3
日曜・祝日休館 ただし11月10日(日)は開館



会期：
12月7日(土)～2025年1月13日(月・祝)
会場：
松山市考古館 松山市南斎院町乙67-6
月曜休館 ただし1月13日(月・祝)は開館
年末年始12月29日(日)～1月3日(金)は休館



愛媛大学・(公財)松山市文化・スポーツ振興財団連携事業特別企画展

「学校の戸棚の考古学」展

主催：愛媛大学埋蔵文化財調査室、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団 埋蔵文化財センター（松山市考古館）、愛媛大学ミュージアム

かつて多くの学校に、教育や研究の目的で考古資料が集められ展示されていました。学校の戸棚で土器や石器を見た記憶のある人も少なくないのではないでしょうか。今回は愛媛大学埋蔵文化財調査室と松山市考古館が引き継いだ、かつて学校にあった考古資料を集めて展示し、その来歴や教育と調査研究に果たしていた役割について紹介します。

【会場】 愛媛大学ミュージアム 企画展示室・多目的スペース（松山市文京町3）

【会期】 2024年10月7日（月）～11月30日（土） 午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

◎日曜・祝日休館（ただし11月10日（日）は開館）

【会場】 松山市考古館（松山市南斎院町乙67-6）

【会期】 2024年12月7日（土）～2025年1月13日（月・祝） 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

◎会期中の休館日：月曜、年末年始〔12月29日（日）～1月3日（金）〕

（ただし1月13日（月・祝）は開館）

【体験事業】

日時：11月9日（土）・10日（日） 10時～15時（愛媛大学学生祭 開催期間中）

場所：愛媛大学ミュージアム 多目的スペース

内容：石勾玉づくり（材料代300円）、合金みがき（材料代100円～700円）など

申込：不要（当日、会場にて受付）※各日、材料がなくなり次第終了

【ギャラリートーク】

講師：吉田 広（愛媛大学ミュージアム教授、埋蔵文化財調査室教授）

日時：10月12日（土）・26日（土） 13時30分～14時30分

場所：愛媛大学ミュージアム 企画展示室

定員：各15名

参加費：無料

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：電話受付 ※両日とも10月1日（火）受付開始、定員になり次第終了

愛媛大学ミュージアム 089-927-8293（日曜・祝日を除く10:00～16:30）

【展示解説会】

講師：吉岡 和哉（松山市考古館）

日時：12月14日（土） 13時30分～14時30分

場所：松山市考古館 講堂

定員：60名程度

参加費：無料

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：不要（当日、会場にて受付）

【ディスカッション】

議題：学校の戸棚から博物館へ（仮）

パネリスト：梅木 謙一（松山市考古館館長）

吉田 広（愛媛大学ミュージアム教授）

高嶋 賢二（佐田岬半島ミュージアム館長）

日時：令和7年1月12日（日） 13時30分～15時30分

場所：松山市考古館 講堂

定員：60名

参加費：無料

対象：どなたでもご参加いただけます

申込：不要（当日、会場にて受付）